

会 議 録

- 1 附属機関等の会議の名称
丹波篠山市立城東保育園・かやのみ幼稚園あり方検討委員会（第2回）
- 2 開催日時
令和5年9月27日（水）19時00分から20時30分まで
- 3 開催場所
城東公民館 第1研修室
- 4 会議に出席した者の氏名
委員長 酒井隆明
副委員長 丹後政俊、金崎美和
委員 中西幸治、小嶋昇、森田新治、山田俊朗、不破崇行、炭野彩子、松本匠平、
山内祥子、讃岐貴洋、出口陽正、倉真智子
オブザーバー 向井千尋
事務局 丹波篠山市教育委員会事務局こども未来部長 稲山悟、こども未来部次長兼
保育教育課長 西嶋睦美、子育て企画課長 竹見朋子、子育て企画課長補佐
山鳥有史、管財契約課営繕係長 田中健、市民生活部地域振興課長（城東地
区振興担当）尾形繁
- 5 傍聴人の数
0名
- 6 議題及び会議の公開・非公開の別
全て公開
- 7 非公開の理由
該当なし
- 8 会議資料の名称
第2回丹波篠山市立城東保育園・かやのみ幼稚園あり方検討委員会資料

9 会議次第

(1) 開会

(2) 委員長あいさつ

(3) 報告事項

第1回検討委員会の会議録について

(4) 協議事項

・城東保育園・かやのみ幼稚園の今後のあり方に関する保護者アンケートの結果について

・その他

(5) 次回の開催日

第3回丹波篠山市立城東保育園・かやのみ幼稚園あり方検討委員会

日時 令和5年11月15日(水) 10時30分～

場所 城東公民館

内容 (仮称)丹波篠山市立城東認定こども園の候補地の現地確認

(6) 閉会

10 協議の概要

(委員長)

はじめに城東保育園・かやのみ幼稚園の今後のあり方に関する保護者アンケートの結果について事務局から報告願う。

(「資料2」により事務局から説明)

(委員長)

前回のあり方検討委員会において、城東保育園・かやのみ幼稚園を統合し、こども園化する方向性を示していただいたが、保護者アンケートの意見を踏まえた上で方向性を決定することとした。今回の保護者アンケートの結果を踏まえ意見・質問等あれば発言願う。

(A委員)

私は、両園を統合し、こども園化することに賛成している。アンケートの実施をお願いした立場としては、保護者の大半が統合・こども園化に賛成されているため、その方向で進めていけば良いと考える。アンケートの内容も確認すると、送っていく先が1カ所になるなど利便性の向上が挙げられている。

しかしながら、反対意見を見ると先生方の負担増につながるのではないかと意見もあるため、進めていくにあたっては、先生方の働く環境の整備についても検討していく必要があると考える。

建設場所に関しては、個人的には、旧城東中学校の跡地しかないかなとか考える。現保育園、幼稚園からも近く、自然をいかした教育や小学校との連携も取りやすいと考える。

(委員長)

こども園になった場合、先生方への負担が増えるとの考えがあるが事務局の考えはどうか。

(事務局)

私は、幼稚園に 30 年程度、味間こども園に 5 年勤務した。その経験からすると、こども園になったからといって職員の負担が増えるものではない。ただし、園全体として、子どもの数や職員の数が増えるため、そういった面での職員同士の意思疎通や連携がより必要になるが、認定こども園になったからといって、負担が増えるものではないと思っている。

城東地区のこども園を設置した場合、その規模は、たきこども園と同じくらいになると考えるが、職員が力を合わせ良い保育を行っていると感じていますので問題はないと考える。

(B 委員)

城東保育園では、先生が子どもと親の顔と名前を把握されている。こども園になった際も今の良い部分を継承した園になれば思う。

(委員長)

アンケート結果にもあるように、統合によって保育・教育の質が低下するのではないかと心配する意見があるがどうか。

(事務局)

先ほども申し上げたが、統合して人数が増えたからといって職員が担任以外の子どもを全く知らないという職員は丹波篠山市にはいないと思っている。味間こども園の規模であっても担任以外のクラスのことにも気にかけて保育をしている。

(C 委員)

こども園の運営を行うにあたっては国の設置基準を順守する必要があるため、職員配置が不十分のまま運営されることはない。

気になったのは、反対理由で「城東小学校とかやのみ幼稚園とのつながりを大切にしてほしい」とあるが、こども園化したことによって城東保育園も含めてつながっていくと思う。

もう一つは、7 ページ問 6 ⑤において「こども園になった場合 5 時までの預かりとなる」と書かれているが、午後 5 時までの預かりとなるのか。

(事務局)

おそらくは幼稚園の預かり保育施設のことを言われていると思うが、篠山、岡野、城北・畑地区の預かり保育施設については諸事情により午後 5 時までとなっている。その他の預かり保育施設は午後 6 時半までとなっている。

(D 委員)

アンケート結果にあるように、保護者の皆さんは幼稚園園長が小学校長であるため、幼稚園と小学校との連携がうまくいっており、そこに安心感を持たれていることが読み取れた。

また、児童クラブの場所等についても記述があり、改めて城東地区の子育て環境を一体的に考えていかなければならないと感じた。

(副委員長)

あり方検討委員会の設置やアンケートの実施など、統合を考える良い機会になっていると思う。

また、アンケートの結果は、賛成 28 人、反対 2 人、分からない 8 人に分かれているが、賛成が 28 人もあるのに統合・こども園化しない方向で進めることはあり得ないと思う。反対する方々も賛成したくなるようなこども園をめざして検討を進めていけばよいと考える。

場所については、意見が分かれるところだと思うが、アンケート結果においては、旧城東中学校跡地が 6 件と多く、私自身としても旧城東中学校の跡地が一番適していると思う。

(委員長)

各委員の意見を確認させていただくと、アンケート結果も踏まえ「統合・こども園化をめざして検討していく」ということでよいか。

(全委員)

はい。

(E 委員)

統合・こども園化を進めるにあたっては、反対の方が課題とされている部分の解消に向けて取り組み、皆が納得できるものになるようにしていかなければならないと思う。

(委員長)

心配されている課題の解消や保育・教育環境の確保に向けて努めていくこととする。

(委員長)

次に、統合・こども園化をめざして検討していくにあたり、こども園の建築場所(候補地)を選定していく必要がある。アンケートでは、旧城東中学校跡地、現城東保育園、城東小学校付近が良いなどの意見があった。

他に、候補地としたい場所があれば事務局まで連絡願う。次回会議で具体的な場所とその場所の長所・短所を示すこととする。

(F 委員)

旧城東中学校跡地は、学校に近く、土地の広さも十分あり、また磯の宮神社も近く自然環境も良いと思うが、唯一給食センターからのにおいが気になる。

(G 委員)

園舎を建てる場所によっては、かやのみ幼稚園より遠い場所になるため、においは軽減されると思う。

(H 委員)

旧城東中学校の体育館が倉庫として使われているが、老朽化が進んでいると思う。解体すればその土地も活用できると思う。

(副委員長)

城東小学校のプールを活用できれば新たにつくる経費が削減できるのではないかと。

(委員長)

様々な意見をいただいた。それでは、次回会議については、候補地の一つとする旧城東中学校跡地の現地確認を行う。その際には給食センターからのにおいも確認できるよう会議を午前中にすることとする。

については、令和5年11月15日(水)の午前中に実施することとする。また、他に候補地があれば併せて現地確認を行う。